※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3016

令和５年度　将来設計科

教科	将来設計	科目	コースデザインⅠ	単位数	２単位	年次	２年次（４年制）
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・座学と実技、調べ学習を組み合わせながら授業を実施するので、振り返りを大事にしてください。

・調べたり学んだ内容は積極的に活用し、特に気になったところに関しては、職場見学やオープンキャンパスに参加してみましょう。

２　学習の到達目標

・就職・進学の両方に関する知見を広げ、進路選択の判断材料を増やすことによって、高校卒業後の将来について考える機会をもつ。
・コミュニケーション方法やビジネスマナーについて理解し、実践できるようになる。
・生活に必要な知識や教養について大まかに理解する。
・1 つのテーマについて調べたりまとめたりすることによって、生徒個人の言語能力を向上させる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自分の好き嫌い、性格、考え方などをまとめて自分データをつくるなど自己認知を主として、アサーションについて学習し、自他尊重のコミュニケーション方法が身についている。1 つのテーマについて調べたりまとめたりすることによって、生徒個人の言語能力が向上している。	自己認知スキルやコミュニケーションスキル、社会的行動に関する基本的な知識を表現する力が身についている。	自分の得意なことや苦手なことを発見し、改善するべき点を自ら解決しようとしている。また、他者とのコミュニケーションを取りながら、課題解決に向かおうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	自分を知る	・過去の自分の振り返り ・時間の使い方 ・ウェビングマップ	a:自分らしく生きるために目標を持ち、生活課題に対応した意思決定を自分で行うことの大切さや考え方を理解している。 b:自分を見つめ、肯定的な自己概念を持ち、自分の人生や進路について考えを深め、具体的にまとめている。 c:自分の生活を振り返り、生活課題について具体的に考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 参加態度
	ビジネスマナー	・コミュニケーションの取り方 ・言葉遣い ・あいさつ	a:コミュニケーションにおいての基本事項について、あいさつや言葉遣いなどの観点から大まかに理解が出来ている。 b:状況に応じたコミュニケーションについて、あいさつや言葉遣いなどの観点からまとめたり表現をする事が出来る。 c:自己評価だけでなく、他者からの視点という面でコミュニケーションについて自発的に考える事が出来る。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 参加態度
	将来について・生活スキル	・進路選択について ・メモの取り方 ・クリティカルシンキング	a:充実した人生を送るために、生涯を見通し、必要な情報を収集・整理し、まとめ、具体的な将来設計を立てる必要性を理解している。 b:自己実現を目指して、生活設計を立てたうえで、調べたり、まとめたりしている。 c:自己の将来設計に関心を持ち、自分の生活をマネジメントすることについて考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 参加態度

※令和４年度以降入学生用

	仕事について考えてみよう	・日本の労働環境 ・職業選択をするにあたって ・雇用契約と求人票の見方	a:仕事について、日本の労働環境と実際に働くために気にする必要があることについて、大まかに理解できている。 b:雇用契約や労働基準の観点から、仕事をする上で自分にとって最も重要なことは何か考えることが出来る。 c:仕事について、自分の興味やライフプランに合わせて適性のある職業について自ら考えようとしている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート 参加態度
	マナーについて	・手紙の書き方 ・社会人に必要なスキル	a:日常生活への自己の適応に関する課題の改善に向けて取り組むことへの意義を理解し、よりよい生活を送るための知識や行動の仕方を身につけている。 b:日常生活での課題に気づき、解決方法などを考え、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定して実践している。 c:自己の生活をよりよくするために、今までの生活を振り返ったりしながら、他者と協力し合ってよりよい人間関係を形成しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 参加態度
	調べたことをまとめよう	・調べ学習	a:テーマに沿った内容について、インターネットで情報を集め、文章を要約し、レポートにまとめる事ができる。 b:自分でテーマを定め、課題を発見することによって自己表現・意見交流ができる。 c:テーマについてまとめる際に図表やデータなどを活用し、わかりやすくまとめることに努めようとしている。	レポート	レポート	レポート 参加態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度